青森県生協連ニュース

□■□■第58号■□■□(2017年6月)

発 行:青森県生活協同組合連合会

住 所: 〒038-0012

青森県青森市柳川2丁目4-22

連絡先: Tel: 017-766-1521 Fax: 017-766-3136

~核兵器禁止条約締結に向けたうねりを~

ヒバクシャ国際署名青森県連絡会 代表者会議開催

核兵器禁止条約の締結に向けた条約案が出された翌日の5月23日青森県連絡会の代表者会議が開催され、 28加入団体のうち18団体20名が参集しました。

冒頭、共同代表である被爆者の会の田中正司氏より、「ヒバクシャの想いを受け止めて、県内の様々な団体により結成された連絡会の運動が広がっている事を大変心強く思っている」との挨拶がありました。会議では、7月1日の青森県民集会の取り組み等を確認しました。



開会の挨拶をされる共同代表の田中正司氏



署名数**23,417筆** 5/22 現在

ヒバクシャ国際署名をすすめる青森県民集会 ~いまこそなくそう!核兵器~

◇7月1日(土)13:00~15:00

◇県民福祉プラザ4階県民ホール

■講演:林田光弘氏(25歳・被爆3世)

・ヒバクシャ国際署名キャンペーンリーダー

・中学3年生より平和活動に参加。高校生平和大使を 務めた後、2010年・2015年 NPT 再検討会議に参加

Peace Wave 2017

6/15 から国連で行われる核兵器禁止条約の交渉会議に向けて、世界中で色々なイベントに取り組みます。 青森県内でも、生協店舗前での署名活動などを予定しています。

◇2016年度第7回県生協連理事会報告◇

5月10日 第7回県生協連理事会が理事12名、 監事3名の参加で開催されました。平野会長の開 会の挨拶の後、平野会長が議長に選出され、鎌田 常務から①県連第61回通常総会②2016年度決算 関係書類等について③県連第61回通常総会議案 書(案)④当面の諸課題について提案され承認され ました。続いて三浦事務局長より④一般活動報告 が提案され承認されました。最後に、第8回県生協 連理事会を5月31日(水)10時45分からと確認し

て終了しました。

- ・会員生協が協力して健康づくりの取り組みを県内 全域に広げていきます。当面、「あおもりまるごと 健康チャレンジ」を具体化します。
- ・ユニセフ募金では、2017 年度も東ティモールへの 指定募金 170 万円達成に向けて各生協で目標を 分担して取り組みをすすめます。
- ・第 1 回「安心してくらせる地域づくりをすすめる会」 を 5 月 31 日に開催し始動します。

☆捨てればゴミ活かせば資源☆

生協ふれあいの森で植樹祭 (眺望山) に 125 名参加

青森県生協連では、1990年から県内生協合同で始めた「牛乳パック回収」の収益金をもとに、2001年から青森森林管理署及び三八上北森林管理署と「ふれあいの森協定」を締結し、「生協ふれあいの森」への植樹活動を続けています。

5月14日(日)眺望山で開催した植樹祭には、青森市内を中心に27名のお子さんを含む125名の参加で200本の青森ヒバを植樹しました。17年間継続してきた活動により、886名の参加で3400本のヒバを植樹しました。







・開会式では、青森森林管理署 高嶋署長様にご挨拶いただき、職員の方から植樹の仕方や注意事項の説明を受けた後、唐クワと苗を手に森の中に分け入りました。森林管理署があらかじめ用意してくださった目印を手掛かりに唐クワを使って丁寧に植えました。17 年前に植えたヒバは、中学生の身長ほどに成長していました。植樹の後、自然の中で国産牛を使用した恒例のバーベキューで昼食を楽しみました。

27年間で生協が回収した牛乳パック 約1.690%(5,070万枚)は トイレットロール約845万個の原料に

紙パックは、西洋杉を主原料に(端材等を中心に)バージンパルプで作られ、繊維が長くて柔らかいので「良質な紙」の原料として再利用できます。トイレットロールの場合は、古紙に3割混ぜて製造します。牛乳パック6枚で1個分のトイレットロールの原料となります。





【2017 年6月以降の主な行事・会議の予定】

- 6月1日(木)第33回青森県生協大会第1回実行委員会
- 6月11日(日)第17回生協ふれあいの森植樹祭(蔦 仙人平)
- 6月13日(金)第3回組合員活動協議会
- 6月17日(土)Peace Wave2017 ヒバクシャ国際署名行動
- 6月23日(金)第2回コープくらしのたすけあいの会事務局会議
- 6月28日(水)第61回県連通常総会
- 7月1日(土)ヒバクシャ国際署名をすすめる青森県民集会





